

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	障害者支援施設 魁
住 所	京都府城陽市富野狼谷2-1
電話番号	0774-52-0425

事業所番号	2612800306
管理者名	下前拓也
対象年度	2021年度

(I) 労働時間		55 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方 (※)		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計 (注1)	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上 (※)		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	11	

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点
生産活動	5点	20点	25点	40点				
多様な働き方	0点	15点	25点	35点				
支援力向上	0点	15点	25点	35点				
地域連携活動	0点			10点				

合計	175	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

(I) 労働時間

前年度（R3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,883	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,368	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（R元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,241,757	円	利用者に支払った賃金総額	12,134,849	円	収支	3,106,908	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（R2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,792,154	円	利用者に支払った賃金総額	14,084,909	円	収支	2,707,245	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（R2及び3年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数	7名
※実施した期間：	4月1日～ 3月31日
就業時間（短時間）：	9時 15分～ 15時、10時～16時
職務内容：	洗濯および環境美化業務

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数	7名
※実施した期間：	4月1日～ 3月31日
就業時間（早出の場合）：	9時00分～15時45分
就業時間（遅出の場合）：	10時00分～16時45分
職務内容：	洗濯および環境美化業務

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数	1名
⑦計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	2月19日
取得日数・時間	3時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数	0名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～ 月 日
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（R2及び3年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①研修実施回数	外部 0回/内部 回
対象職員数	29人
うち研修受講者数	29人
※研修名	より良い支援のために～権利擁護の視点から～
研修講師	障害者支援施設 翼 西田武志施設長
実施日・受講者数	R4年3月18日 27人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
※研修、学会等名	実践研究発表会
実施日	R4年2月23日
※学会誌等名	希求
掲載日	R2年6月1日
発表テーマ	農福連携事業への参画

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
③他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	NPO法人 京都フラー
実施日/参加者数	10月 22日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	農耕推進会議
主催者名	山城北圏域保健所他
日時	毎月第3火曜
内容	販売会のスケジュール調整 売り上げアップ等の勉強会 など

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H28年 7月 1日
人事評価制度の対象職員数	19名
うち昇給・昇格を行った者	19名
当該人事評価制度の周知方法	就業規則、サイボウズ等

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※評価を受けた日	R2年3月25日
第三者評価機関	一期一会

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	


(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障害者支援施設 魁	事業所番号	2612800306
住 所	京都府城陽市富野狼谷2-1	管理者名	下前拓也
電話番号	0774-52-0425	対象年度	2021年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>京都市農福連携事業 鷹の爪栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動場所：ぶちぼんとファーム(のびのび農園と一本化・京田辺)、その他それぞれの法人の自家農園 ・実施日程：2018年～現在も継続中 ・実施生産活動：唐辛子の栽培 ・利用者数：それぞれの法人により異なる 	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>鷹の爪は収穫・調整に手間がかかるため個人の農家は敬遠する品目です</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全で省力的な栽培、出荷調整方法を現地実証 ・栽培技術を他の施設に波及 ・複数の施設が協働で生産・出荷する体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年：初年度で試行錯誤の連続 度重なる台風で倒伏 立て直し 枝折れ ・2019年：フラワーネット等で省力 台風は少なく順調であったが思った程の収量が無かった さんさん山城さんは500株で100kg ポイントは4月下植えと適期収穫 元肥控え目追肥栽培 ・2020年：多収と省力を追及 収穫の作業性 多肥はアブラムシ、排水の悪い畑は軟腐病発生 単条栽培は収穫容易 フラワーネットは設置が容易 干場の整備 青パオパオと追熟 ・2021年：ファーム移転後の土壌の向き・不向きと自然環境 早い梅雨入り 豪雨 猛暑 早い低温の訪れ 真夏の天候不順
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者が作業を分担して効率的に取り組む ・複数施設が協働して委託元のロットに応える ・製造会社とともに京都産七味唐辛子の全国展開へ 	

連携先の企業等の意見または評価

2021年度実績

昨年は「さんさん山城、井手町、南山城学園、いざわファーム、むく福祉会、JMCO」の計6事業所の皆様に協力を頂きました。また、2021年度産は合計で約350kgを納品して頂きました。誠にありがとうございます(昨年度は280kgでしたので、大幅に増加しております) これらもひとえに各事業者の方々をはじめ、京都府庁の皆様そして、寺岸さんや石津さんにご協力・ご指導の賜物です。重ねてお礼申し上げます。

また、皆様が丹精込めて栽培いただいた唐辛子は【ホール品(さや形状)、パウダー品(粉末品)そして七味】となって販売されております。ここさんさん山城でもその七味を購入することが可能です。

2022年度取り組みに関して

2022年栽培年度は8事業所の方々にご協力いただく運びとなりました。

「2021年度総括と2022年度栽培の学習会」より

連携先企業名	甘利香辛食品(株)、タキイ種苗(株)	担当者名	京都府障害支援課 他
--------	--------------------	------	---------------